

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

進化させた有意なサービス・商品を常に考案し、全世界の人々に提供し続けることにより、豊かな余暇生活の実現と希望に溢れた平和な世界の構築に貢献すること

② 中長期の経営戦略

1. 店舗網の拡充

首都圏駅前・繁華街への継続出店、近畿・中京エリアへの重点出店、リロケーションによる大型化・効率化を推進。海外市場も積極的展開を継続。2025年11月1日にJOYSOUND約70店舗を承継

2. エンターテインメント多様化

カラオケルームをPER化する施策として、新プラットフォーム「E-bo」を全店導入。本人音源、ミラーリング機能、スポーツコンテンツ視聴、ゲーム実装等の機能・コンテンツを順次追加

3. 人材基盤の強化

新人事制度WIP（Koshidaka Workstyle Innovation Plan）を進め報酬向上を図る。新POSシステム導入等により生産性向上を見込む

③ 対処すべき課題

① EIPファイナルステージ達成

- ・中期経営ビジョン「エンタメをインフラに」の最終目標を2027年8月期に明確化し実現を加速する必要がある

② 収益性向上

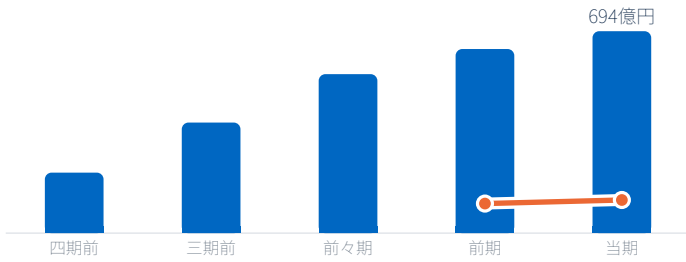
- ・投下資本を最小化しながら売上・利益を確実に獲得し投資を早期に回収することが重点課題

面接で使えるポイント

- ・2027年8月期までに「エンタメをインフラに」を実現する成長戦略の一員になること
- ・JOYSOUND約70店舗の統合を通じたカラオケ事業30年の基盤活用
- ・E-bo等新プラットフォームでプライベートエンターテインメント市場を拡大する挑戦

証券コード 2157

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
694億円営業利益率
16.4%財務健康度
60点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 65.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,129万円

サービス業内 15位/524社

平均年齢
49.1歳

サービス業内 22位/527社

平均勤続
4.6年

サービス業内 356位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 腰高 博が株式会社コシダカホールディングス<2157>株式の

